

聖天の御事

信仰は誰でも出来る

聖天さまは幸運、福德を授けてくださる仏さまです。一心にお守りすれば、必ず願いでも叶えてくださると言う御利益がある靈験あらたかなお方です。商売繁盛、縁結びを願われる人は特に信仰されるようお勧めいたします。

お参りとか信心と言えば老人の仕事のように考える人がありますが、それは間違います。お参りの仕事には色々ありますが、日常忙しい時間を割いてお参りする時の様み方を示します。

信心すれば救われる

生活難を切り抜けるにはどうしたらよいか、いろんな煩悶を解決するには、如何にすべきかと言うことは、どなたでも持っている問題です。この大問題は信心と言う鍵によって自ずから解決されると思います。

信仰生活をしている人には、何時とはなしに信念ができ、潤いが生じ、落ち着きができます。

お参りの仕方

お参りの仕方には色々ありますが、日常忙しい時間を割いてお参りする時の様み方を示します。

先 洗手、漱口 手を洗い、口をすすぎ、身なり姿勢を正しくする

塗香の順次方

次 塗香 清め香を口、手、胸にする

次 灯明、線香 蟻燭、線香は一本または三本立てる

次 金三打 鐘を二つ打つ 以下、丁と記す

次 懺悔文 今まで造った悪いことをお詫びする

我昔所造諸悪業 「がしゃくしょぞうしょあく」

皆由無始貪瞋痴 「かいゆむしとんじんち」

從身語意之所生 「じゅうしんぐいしょしょしょう」

一切我今皆懺悔 「いつさいがこんかいさんげ」 一丁

次 開經偈 無上甚深微妙法 「むじょうじんじんみみょうほう」

次 御真言 「ひやくせんまんごうなんそうぐう」

我今見聞得受持 「がこんけんもんとくじゅ」

願解如來真義 「がんげによらいしんじぎ」 一丁

讀經 般若心經、觀音經など 一丁

次 祈願 願い事を唱う

百千万劫難遭遇 「ひやくせんまんごうなんそうぐう」

我今見聞得受持 「がこんけんもんとくじゅ」

願解如來真義 「がんげによらいしんじぎ」 一丁

讀經 般若心經、觀音經など 一丁

次 宝号 無上甚深微妙法 「むじょうじんじんみみょうほう」

次 回向 南無十一面觀世音菩薩 三反 一丁

次 御真言 「がんにしくどく」